

退院後の生活を見据えたケアができる!

入院前から始める入退院支援の 取り組みと人材育成



病棟との協働で進める仕組み作りと継続教育の実際

導入・実践に役立つ資料類も充実!

戸石未央氏 東京医療保健大学 和歌山看護学部
看護学科(地域・在宅看護学領域) 助教

和歌山赤十字看護専門学校卒業後、1997年日本赤十字社和歌山医療センター入職、脳神経外科・ICU・循環器内科を経験。その後日本赤十字看護大学3年次編入・卒業、大阪府立大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻生活支援看護学領域在宅看護CNSコース修了。2007年日本赤十字社和歌山医療センター看護相談室(現・看護部PFM/患者総合支援センター)に復職。2019年4月より現職。

| | | | |
|------------|-------------------------|-----------------------|---------------|
| 東京 | 20年 7月25日(土) | 飯田橋レインボービル | 満席 |
| 盛岡 | 20年 8月22日(土) | 岩手県産業会館 | [16] |
| 岡山 | 20年 8月29日(土) | 福武ジョリービル | [17] |
| 大阪 | 20年 9月6日(日) | 田村駒ビル | [18] |
| 福岡 | 20年 10月18日(日) | 福岡朝日ビル地下1階会議室 | [19] |
| 名古屋 | 20年 12月20日(日) | 日総研ビル | [20] |
| 札幌 | 21年 2月21日(日) | 道特会館 | [15] |

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 一般 18,500円 会員 15,500円
税込 ※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。

プログラム

- 1. 入退院支援部門の役割とその実際**
 - 退院支援と在宅療養支援 ●PFMに基づく入退院支援
 - ベッドコントロール ●各種相談支援機能
- 2. 入退院支援プロセスの実際**
 - 入院前からの支援
～入院支援看護師による情報収集とスクリーニング、アセスメント
 - 入院3日までの支援
～病棟看護師による情報収集とスクリーニング、アセスメント
 - 入院7日までの支援
～多職種カンファレンスの開催と方向性の決定
 - 入院7日以降の支援～患者総合支援センターとの連携と調整
- 3. 病棟における入退院支援の実際**
 - 病棟担当退院支援スタッフの役割 ●患者・家族への意思決定支援
 - 病棟担当退院支援スタッフと病棟看護師の連携
- 4. 入退院支援において病棟看護師に求められる能力**
 - 的確な情報収集 ●病状・ADLの予測
 - 退院後の生活における課題抽出 ●アセスメント
- 5. キャリア開発ラダーとリンクさせた入退院支援教育の実際**
 - 新人研修における入退院支援教育
 - 入退院支援教育の目的設定と具体的プラン
 - レベルⅠ・Ⅱにおける入退院支援教育
 - レベルⅢにおける入退院支援教育
 - ラダー研修外の入退院支援研修 ●他研修とのコラボレーション
 - ラダー研修の評価 ●研修後のフォロー

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14715

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

地域包括ケアを多職種で実現!

地域連携 入退院と在宅支援

A4変型判 112頁
入会金 3,000円
年間購読料 33,540円
追加1セットにつき
プラス8,380円(共に税込)
複数セット購読の場合は
入会金免除

5・6月号特集

- 2020年度診療報酬改定
新たに求められる連携強化策
- 緊急入院患者のスムーズな退院支援に向けて
救急部門との効果的連携の具体策

16年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士 検索

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

事例発表会は3月。応募は9月30日まで。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞 検索

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索